

美術科の学生で構成するクリエイティブサークル「ideal」を発足

「ideal」は、芸術大学らしいクリエイティブな取組を学内外において、社会とのつながりを考えた制作活動を通じクリエイターとしての意識高い表現活動を開催します。大分市ガリレア竹町にあるまちなか支局にて、小学生向けワークショップやセレクトショップとのタイアップでオリジナルブランド商品の販売、瀬戸内アートミコージアム視察の研修に取組みました。



「九州デザイン大学展」で宮原さんが優秀作品賞を受賞！

九州内で「デザイン分野」がある大学による卒業制作優秀作品を展示了「九州デザイン大学展2012」が開催されました。本学からは7作品を展示し、ビジュアルデザイン「ースの宮原莉紗さんの作品「よみうろそく」がみごと優秀作品賞3点のうちの一つに選ばれました。最終日は、出展学生によるプレゼンテーションも行いました。他大学の作品もアイデアや研究といった視点から沢山の刺激をいただきました。学生間の交流もできて有意義な展示会となりました。



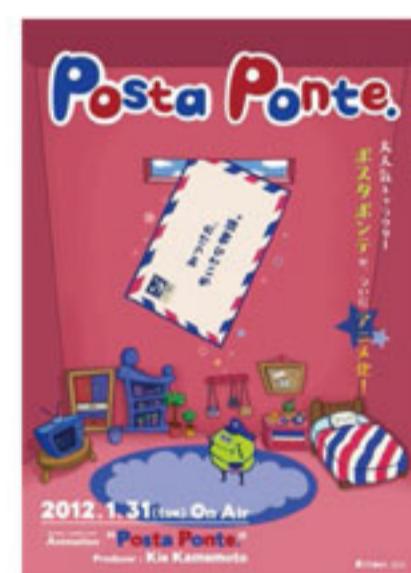
大分県立芸術文化短期大学×オーハタパール「真珠商品デザイン開発」

プロダクトデザイン分野で学ぶ短大1年生が行った有限会社オーハタパールとの産学プロジェクト「真珠商品デザイン開発」で提案した「デザインが商品化され、首都圏の百貨店で販売されました。「若者向け」がコンセプトです。

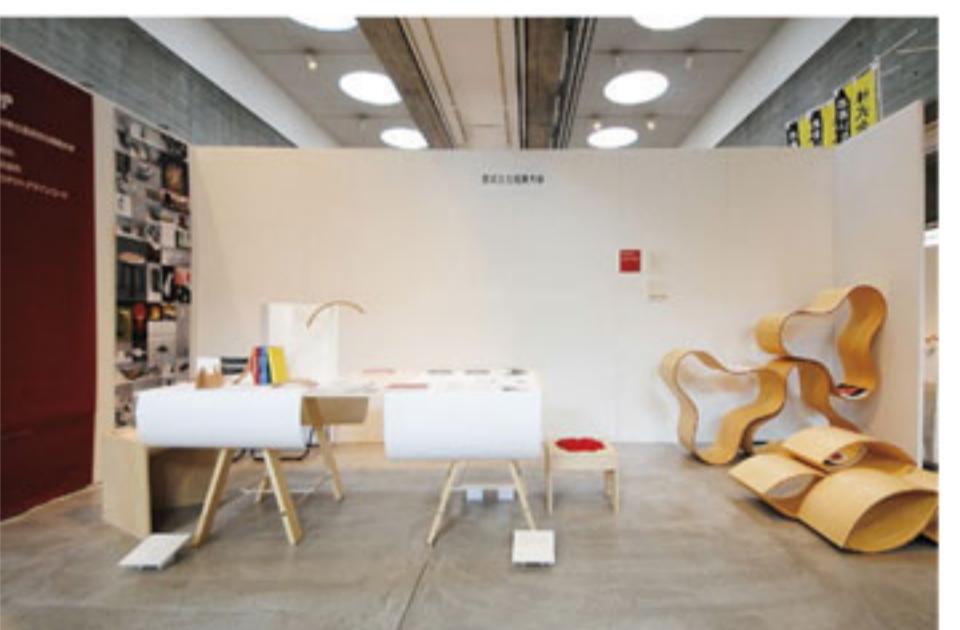


「国際アマチュア映像祭」のアニメ部門で亀元さんがグランプリを受賞！

日本、ロシア、韓国、モンゴルの4カ国から募集された作品の中で、部門ごとに1つずつ受賞作品が選ばれる「国際アマチュア映像祭」。自然・旅行部門・私の家族部門・ハブニング部門・アニメ部門・シネマ部門・総合グランプリがあり、その中のアニメ部門でビジュアルデザインコースの亀元希恵さんの作品がグランプリを受賞しました。この「Posta Ponte」は本人がずっと温めていた企画で、当初からストーリーやキャラクターデザインはほぼ出来上がっていたようです。しかしながらアニメーション作成は時間が相当かかったようで、作業は毎日深夜にまで及んだそうです。



大分市内で開催された「第7回おおいた協働ものづくり展」に、プロダクトデザイン分野の学生が作品を展示しました。短大2年生の前期課題作品を中心に、小物から大型家具をはじめ、地域の企業との商品開発を通してデザインを学ぶ「産学共創プロジェクト」での作品も展示。多くの方々に見ていただきました。25年度の「第8回おおいた協働ものづくり展」にも出展予定です。



「第7回おおいた協働ものづくり展」に出展

福岡スカラ天神で開催された「福岡デザイン展」に、本学デザイン専攻の学生が企画した作品づくりなどを展開。また、新しく大分県立美術館の「プランディング案などをパネルや現物で展示しました。



「芸短デザインプロジェクト、福岡・天神にて「デザイニング展2012」に出演

がんばる日本！心の灯り「竹ぼたる」

デザイン専攻の学生が手がけた「竹ぼたる」が範囲を拡張し、竹田市と大分市のイベント、「なんばる日本一心の灯り竹ぼたる」として開催されました。やわらかな光を放つ球体が竹田市の城下町商店街円と稻葉川河畔を幻想的に包み込みました。点灯式では本学音楽科による演奏や人文系学科によるボランティアも参加、大学をあげてこのイベントを盛り上げました。



芸短テツサン室

古典的な理想美を追求した有名な彫刻を複製した石膏像は、均整のとれた造形物として形態の美しさを学ぶには最適なモチーフの一つといえます。本学では「テツサン室」として多くの石膏像を一堂に集めて、大型の全身像をゆとりのある空間に配置しました。また、移動式の台上に置かれた像もあり、学生が自由に描きたい場所に移動してデッサンできるよう配慮されています。



第2回美術作品展

今回の交流展は「知」を共通テーマとし、各大学で応募があった作品の中から30点ずつを優秀作品として選抜し、本学は作品展示、中国側はパネル展示という形で展示了しました。学術交流や学生交流はもとより、地域の方々に本学についてよく知つてもらう機会となりました。2013年4月に「和」を共通テーマとして、第3回美術作品展を開催します。



高校生・社会人を対象に実技模擬試験を開催しました。この模擬試験は、各専攻ごとに基礎コースと受験体験コースに分かれて実施しましたが、今回は受験「ースの生徒さんが多く入試しながらの時間と試験問題に緊張した面持ちで真剣に取り組んでいました。最後に作品講評を行い、個々の質問と各自のこれから課題等を話しました。これからもこういった機会を設けたいと考えています。



実技模擬試験を開催